２０２１年３月期

第３四半期決算概要

２０２１年２月９日

日本タングステン株式会社

■経済環境

日本タングステン株式会社

【経済環境】
・新型コロナウイルス感染症拡大が続く中で、第3四半期に入り自動車関連市場を中心に一部は緩やかに回復しながら推移するも、依然として先行き不透明な状況

【当社グループの重点市場の状況】
■自動車市場　：自動車生産の持ち直しにより車載・配電機器向けの需要が第３四半期に入り急回復
■半導体・電子部品市場：データセンター向けの需要が好調に推移
■衛生・医療市場　：設備投資抑制の影響により大きく低迷
■産業機器市場　：低調に推移

【当社の取組み】
・新型コロナウイルス感染症対策
　状況に応じ柔軟に対応、ニューノーマルな働き方定着・業務効率向上に取り組む
・開発商品の事業化
　二軸押出機用耐摩耗部材の販売を新たに開始
　その他の開発商品の事業化に向け、積極的にリソースを投入

■当社グループの業績等

日本タングステン株式会社

損益の状況 【連結】

（単位：百万円）

	2020年３月期 第3四半期(百分比)		2021年３月期 第3四半期(百分比)		対前年比 増減額（増減率）	
売上高	8,790	(100.0%)	7,182	(100.0%)	△1,607	(△18.3%)
営業利益	490	(5.6%)	97	(1.4%)	△393	(△80.1%)
経常利益	654	(7.4%)	344	(4.8%)	△309	(△47.3%)
親会社株主に帰属する四半期純利益	479	(5.5%)	372	(5.2%)	△106	(△22.3%)

※営業外収益：雇用調整助成金 を計上
　特別利益　：投資有価証券売却益
　　基山工場増築に係る補助金収入 を計上

財務の状況 【連結】

（単位：百万円）

	2020年3月期末	2021年3月期 第3四半期末	前連結会計年度末 増減額
総資産	16,140	14,974	△1,165
負債	6,154	4,731	△1,423
純資産	9,986	10,243	257

一部で回復基調も、減収・減益

売上高

【機械部品事業】

・ハードディスクドライブ用磁気ヘッド 基板
　データセンター向け好調

・NTダイカッター
　新たな設備投資の需要なく低迷

【電機部品事業】

・ＥＶ用接点

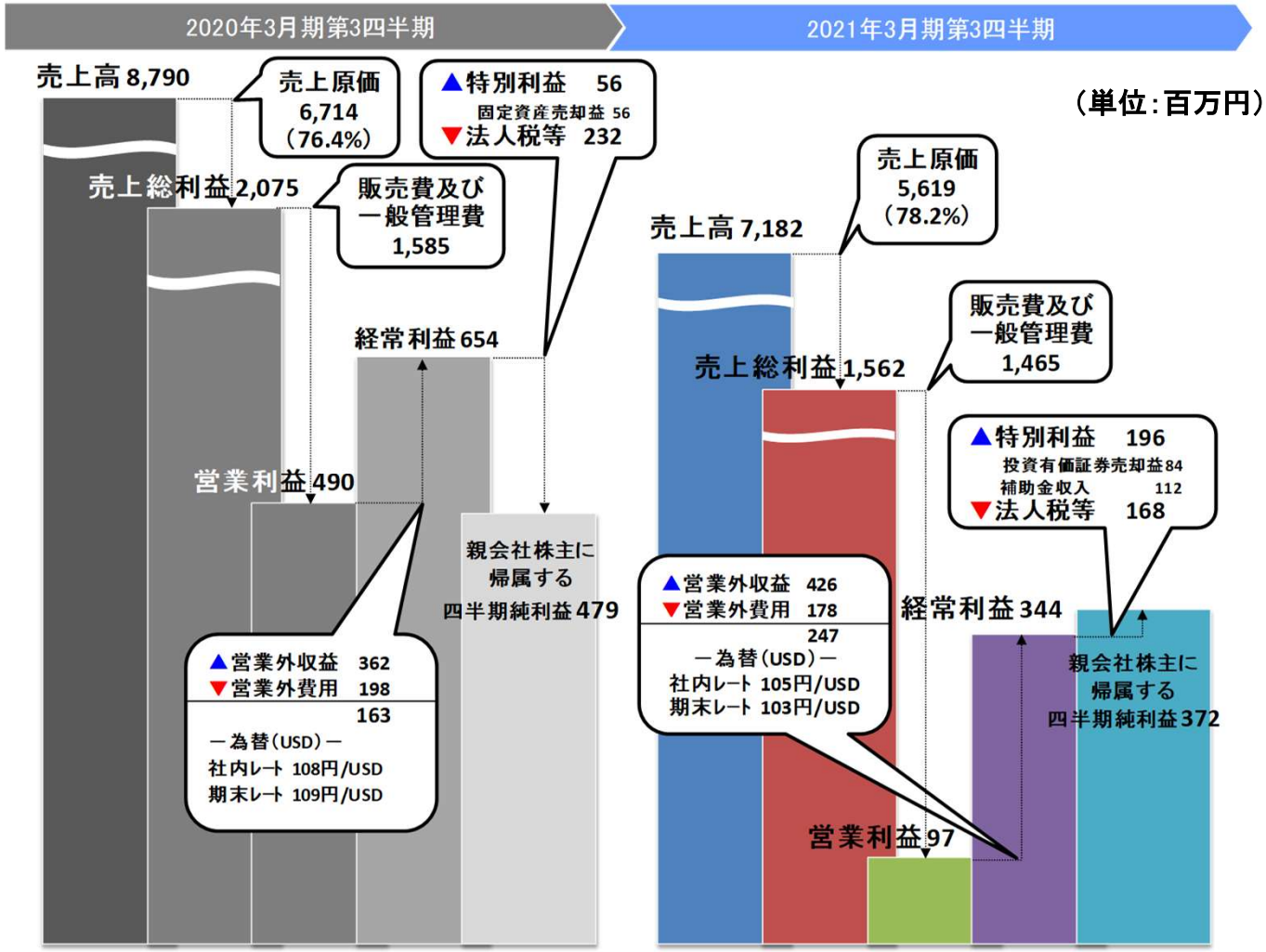
・抵抗溶接電極
　自動車生産の持ち直しにより
　第３四半期から需要が急回復

・照明・その他製品
　LED化に伴う需要減少等により減収

【総資産】1,165百万円減少
　流動資産・固定資産ともに減少
【負　債】1,423百万円減少
　支払債務・借入金等が減少
【純資産】　257百万円増加

■損益の概況（連結）

日本タングステン株式会社



項目	要因
売上総利益	利益管理徹底やコスト削減に努めるも、売上高の減少により減益
営業利益	販管費削減に努めるも、売上高の減少により減益
経常利益	不動産賃貸料の増加及び雇用調整助成金を計上したものの減益
親会社株主に帰属する四半期純利益	特別利益として投資有価証券売却益・基山工場増築に係る補助金収入を計上するも、減益

■セグメント別の状況

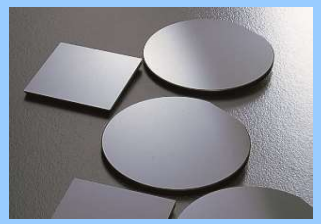
日本タングステン株式会社

機械部品事業

衛生・医療市場

衛生用品関連：ＮＴダイカッター

・国内外ともに新たな設備投資需要が低迷しており、減収



半導体・電子部品市場

情報機器関連：ハードディスクドライブ（ＨＤＤ）用磁気ヘッド基板

・データセンター向けＨＤＤ需要が好調に推移し、増収

（単位：百万円）

	2020年３月期 第3四半期	2021年３月期 第3四半期	対前年比 増減額（増減率）
売 上 高	4,865	4,193	△672 (△13.8%)
営業利益	353	279	△74 (△21.0%)

※売上高はセグメント間の取引を含んでおり、営業利益は全社費用等調整前の金額

■セグメント別の状況

日本タングステン株式会社

電機部品事業

自動車市場

EV用接点

・自動車生産の9月からの持ち直しにより、第３四半期累計では前年同四半期を上回るペースで需要が急速に回復

抵抗溶接電極

・前年同四半期累計比で減収も、9月より回復基調で推移

衛生・医療市場

カテーテル用タングステンワイヤー製品

・コロナ禍での手術症例減少による在庫調整の影響もあり、減収

照明・その他

・照明器具部材のタングステンワイヤー製品は、LED化に伴う需要減少等により減収

（単位：百万円）

	2020年３月期 第3四半期	2021年３月期 第3四半期	対前年比 増減額（増減率）
売 上 高	3,964	3,004	△960 （△24.2%）
営業利益	563	177	△386 （△68.5%）

※売上高はセグメント間の取引を含んでおり、営業利益は全社費用等調整前の金額

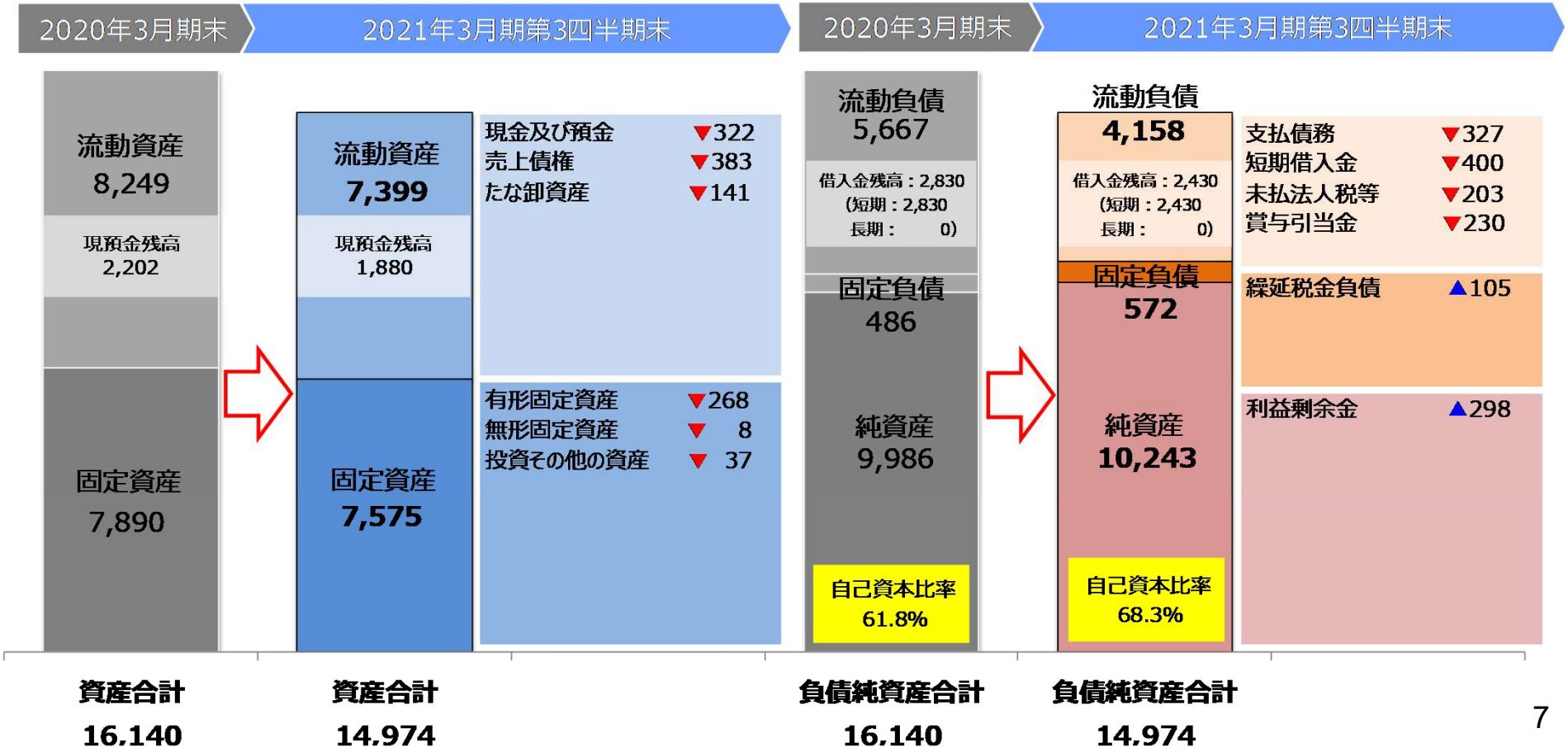
■財務の状況（連結）

日本タングステン株式会社

（単位：百万円）

	2020年3月期末	2021年3月期 第3四半期末	前連結会計年度末 増減額
総資産	16,140	14,974	△1,165
負債	6,154	4,731	△1,423
純資産	9,986	10,243	257

（単位：百万円）



■業績予想について

日本タングステン株式会社

売上高：通期業績予想から大きな乖離なく推移
損益　：費用削減などの経営改善策の効果もあり、既に営業利益および親会社に帰属する四半期純利益が通期の連結業績予想値を上回る状況で推移

第４四半期会計期間においても、新型コロナウイルス感染症拡大など当社の業績予想に与える影響には未だ不確定要素が多い

→ **連結・個別通期業績予想、配当予想 据え置き**

↓

来期以降の市場動向など情報収集し、必要となった場合は修正公表

業　績 （連　結）	売上高 （百万円）	営業利益 （百万円）	経常利益 （百万円）	親会社株主に帰属する当期純利益 （百万円）	1株当たり当期純利益 （円）
通期予想	**9,800**	**30**	**360**	**290**	**120.23**
前期実績	11,607	502	671	598	245.97

業　績 （個　別）	売上高 （百万円）	営業利益 （百万円）	経常利益 （百万円）	当期純利益 （百万円）	1株当たり当期純利益 （円）
通期予想	**9,300**	**△80**	**310**	**270**	**111.93**
前期実績	11,093	498	907	776	318.77

■ご注意

日本タングステン株式会社

本資料は情報提供を目的とするものであり、当社株式の購入や売却を勧誘するものではありません。

また、掲載されている情報は、現時点で入手可能な情報に基づき、当社が独自に予測したものであり、リスクや不確定な要素を含んでおります。

従いまして、見通しの達成を保証するものではありません。当社の内部要因や当社を取り巻く事業環境の変化等の外部要因が直接または間接的に当社の業績に影響を与え、本資料に記載した見通しが変わる可能性があることをご承知おきください。

投資に関する最終的な決定は、利用者ご自身の判断でなさるようにお願いいたします。